



けいし

【文責 校長】

新学期のスタートです

本年度4月1日より上妻小学校の校長を仰せつかりました〇〇〇〇と申します。継志（けいし）の精神を受け継いだ、伝統ある上妻小学校に4年ぶりに赴任することができて大変嬉しく思っております。

本年度の児童数は4月9日現在、328名です。始業式には明るく元気な子どもたちと出会いました。気持ちのよい挨拶をしてくれて、新学期の良いスタートとなりました。これから、子どもたち一人一人の個性を大切にしながら、子どもたちが安心して通える学校、地域に信頼される学校づくりを行って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の重点目標

「めあてを持ち、ねばり強くやり抜く子どもの育成」

学習や学校生活において、「めあてを達成するため」や「なりたい自分になるため」に、自分の感情や行動を自律的にコントロールし、自分の状況に合わせて修正する力『自己調整力』を育みます。『自己調整力』を身につけた子どもたちは、自分に自信をもったり、相手の気持ちを想像したりすることができるようになって考えています。この重点目標達成のために、教職員一丸となってがんばります。よろしくお願いいたします。

本年度の始業式では、次のようなことを話しました。

『今年、こんな上妻小学校の子どもになってほしいなという話をします。それは、皆さんが持っている「心のハンドル」についてのお話です。』

ハンドルのついている車を出発させるには、行き先を決めないとどこにも行けません。皆さんが持っている「心のハンドル」も同じです。「漢字をきれいに書きたい」「逆上がりができるようになりたい」「友達に優しくしたい」など、まずは「こうなりたい!」という行き先を決めてください。こうなりたいというめあてをたてましょう。

行き先に向かっていくと、時には「あー、面倒くさいな」「イライラするな」「もうやめたいな」という『お邪魔虫』が出てくることがあります。そんな時、心のハンドルをポイッと離してしまうと、なりたい自分から遠ざかってしまいます。

「あ、今自分はイライラしてるな。でも、ハンドルを離さないぞ。」そうやって、自分の気持ちをギュッと握り直すことが、一番すてきな姿です。

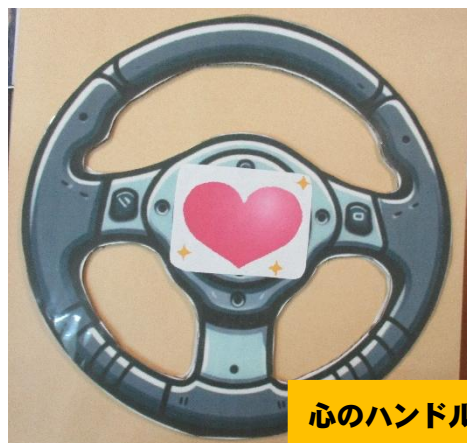
一度決めた行き先にたどり着くまで、ゆっくりでもいいからハンドルを握り続けてください。

途中で止まらなければ、皆さんは必ず「なりたい自分」になれます。

今年は、「めあてを持って、ねばり強く取り組むことができる上妻小学校の子ども」になってほしいと思います。

みなさんなら、きっとできると期待しています。』

子どもたちが、どんなめあて（なりたい自分）を考えるか楽しみです。



心のハンドル

令和8年度 八女市立上妻小学校入学式

4月9日(木)は、上妻小学校の入学式でした。
本年度もたくさんのご来賓の皆様にご花を添えていただきました。
6年生の参加もあり、温かい雰囲気の中で入学式を挙行することができました。



本年度も、かわいらしい50名の児童が入学してきました。式の参加態度がとても良く、学校長式辞や担任紹介も静かに最後まで聞くことができました。

また、6年生は前日の準備を頑張り、当日は1年生のお世話や、歓迎の言葉を言ってくれました。最上級生としての自覚を持って動き、1年生の良いお手本となりました。これから、たくさんのご来賓の皆さんを328名全員で頑張っていきたいと思っております。

転出職員

お世話になりました

校長

教頭

元5年2組

元専科

元3年1組

育児休暇

元6年1組

元2年1組

元なかよし2組

元なの花

元支援員

元支援員

元支援員

転入職員

よろしくお願いします。

校長

教頭

初任者指導

5年2組

4年2組

3年2組

理科専科

理科専科

支援員

支援員

支援員

令和8年度の上妻小職員 よろしくお祈いします

校長：

教頭：

主幹教諭：

なかよし1組：

なかよし2組：

なかよし3組：

なかよし4組：

なかよし5組：

なかよし6組：

なかよし7組：

なかよし8組：

1年1組担任：

1年2組担任：

2年1組担任：

2年2組担任：

3年1組担任：

3年2組担任：

4年1組担任：

4年2組担任：

5年1組担任：

5年2組担任：

6年1組担任：

6年2組担任：

初任者指導：

なの花：

専科：

養護教諭：

栄養教諭：

事務職員：

少人数担当：

図書司書：

支援員：

教員業務支援員：

給食調理員：

学校用務員：



おねがい

○ 校区外からの登校など車で送迎される場合は、中の駐車場に入らず、ガソリンスタンド横の駐車場に停めてください。(正門から職員が入りますので、一方通行にしています。)